

若浜の子ども



平成31年3月13日 第9号

もうすぐ卒業式

3月18日（月）にきらきら学年（6年生）が、いよいよ若浜小学校を巣立ちます。教室からは、卒業式の歌の練習、廊下には卒業式用の掲示が飾られ、卒業式ムードが高まってきました。校長室前の掲示板は校長が飾り付けの担当ですが、タイトルは「ありがとう6年生」として、今年度の6年生の活躍を写真で紹介しています。



メインの写真は1月25日の朝に撮影した6年生の自主活動の除雪の様子です。大人に言われて動くのではなく、自分たち自ら取り組むところが若浜の6年生の素晴らしいところです。しかもこれは、今年の6年生に限ったことではなく、伝統になっていることに驚きます。

写真を選びながら、きらきら学年の1年間をふりかえると、全校のみんなに尽くしてくれた6年生だったなあという感想を抱きました。きらきら学年は「リーダーはまず相手に奉仕し、その後相手を導くものである」というサーバントリーダーシップの考え方が自然に身についています。「サーバント」とは、「使用人」「召使い」という意味ですが、部下に対して、奉仕の気持ちを持って接し、どうすれば組織のメンバーの持つ力を最大限に発揮できるのかを考えるリーダーシップです。これは「支援型リーダーシップ」とも呼ばれ、従来の「支配型リーダーシップ」とは相対するものです。

中学校に進み、上級生、下級生のつながりが強くなり、これまで以上に組織的な動きが求められるようになる生活の中で、きらきら学年の活躍が楽しみです。

若っ子の活躍



2月、3月は表彰ラッシュで時間オーバーの表彰朝会になりました。

平成30年度酒田飽海児童生徒保健研究発表会

保健給食委員会

6年 池田智浩 後藤太良 佐藤雫 佐藤優真 伊藤柚香
遠田麻斗 佐藤千尋 井澤美遥

第59回酒田市教育委員会科学賞

<努力賞>

6年 佐藤蒼羽 5年 守屋美結 4年 御船瑞人 2年 御船有紀人

文集「酒田田の子ども」

<生活文 特選>

6年 村井唯花 5年 佐藤緋那太 3年 佐藤愛咲 2年 小松昌継 1年 堀力都

<生活文 入選>

6年 渡會ほまれ 5年 佐藤誠司郎 4年 川嶋望未 小松みずほ
3年 井澤歩花 2年 高橋佑太 1年 鈴木亜花璃

<詩 特選>

4年 小久保紗希 3年 五十嵐結衣 1年 阿曾瑛斗

<詩 入選>

6年 佐藤果恋 阿部紗弥 5年 藤本彩夏 4年 佐藤綾乃 3年 斎藤温希
2年 小澤良太 渡部絢菜 1年 三浦莉桜

平成30年度「空(曾良)に向かって一句」事業 酒田っ子供壇

<優秀賞> 1年 伊藤駿

酒田飽海地区子ども美術展

6年 吉川華乃音 5年 佐藤釉月 4年 小松みずほ 3年 山下ひなた
2年 三川幹人 斎藤理央 1年 佐藤倅羽

くらしの文集

<特選>

6年 岡崎羽那 栗橋音羽 5年 成田ほのか 4年 佐藤綾乃 3年 北野芭南
2年 佐藤陽和 1年 守屋里緒 中村皇

<入選>

5年 伊藤可乃 4年 長澤桃花 3年 木村優杏 2年 三浦絢葉

第46回卓球レクリエーション大会

<ホープス女子の部> 第1位 斎藤ひより 第2位 伊藤柚香 第3位 藤本彩夏

<カブ男子の部> 第2位 高橋 希晏

第11回税に関する絵はがきコンクール

<酒田税務署長賞> 6年 梶原和真 <優秀賞> 6年 横瀬優衣

酒田市体育協会表彰白崎資金

スポーツ優秀選手賞 (若浜バレーボールスポ少)

6年 井澤美遥 小松歩夢
5年 鈴木碧 鈴木莉子 佐藤釉月
4年 川嶋望未 3年 井澤歩花
3年 鈴木瑛士 山下ひなた 進藤奈緒

白崎資金スポーツ優秀選手賞

6年 井澤美遥 小松歩夢
5年 鈴木碧 鈴木莉子 佐藤釉月
4年 川嶋望未 3年 井澤歩花
鈴木瑛士 山下ひなた 進藤奈緒

(以上若浜バレーボールスポ少)

6年 大江健太郎 尾形瑛智 阿曾伊織
6年 佐藤優真 柳田茜音
5年 柳田悠 我妻晴琉 4年 阿曾飛鳥

(以上CJヤンキース(野球))

第41回少年少女総合卓球大会

<団体女子の部> 第2位 若浜卓球スポーツ少年団

<カブ男子の部> 第3位 高橋希晏

第9回ジュニアフットサルリーグ 優勝 若浜サッカースポーツ少年団

平成30年度酒田地区フットサル大会四種低学年の部

準優勝 若浜サッカースポーツ少年団

第16回酒田飽海地区ミニバスケットボール新人大会 男子Bブロック

第3位 若浜ミニバスケットボールスポーツ少年団

第6回南平田卓球選手権大会 <ホープス女子の部> 第3位 齋藤 ひより

第8回庄内バレー道場杯 第1位 若浜バレースポ少A 若浜バレースポ少B

第37回酒田地区少年少女バレーボール新人大会

優勝 若浜バレーボールスポーツ少年団

平成30年度日本海カップ交流大会 優勝 若浜ミニバスケットボールスポーツ少年団

本間捷子杯 優勝 若浜ミニバスケットボールスポーツ少年団

山形新聞3月12日(火)より

税の絵はがき表彰
梶原君、横瀬さんに
酒田・若浜小で伝達式
税に関する絵はがきコン
クール(県法人会連合会女
性部会連絡協議会など主
催)の酒田税務署長表彰な
どの伝達式が4日、酒田市
若浜小で行われた。



は
ゆたかなくらしの
「トナー」の標語を重ねた。
横瀬さんは税金として支払
われた硬貨や紙幣を全面に
描き「税で笑顔よ」とだけ
!」のメッセージを添えた。
酒田法人会(前田直己会
長)管内では85点の応募が
あった。このうち受賞30点
を15日まで酒田税務署に、
その後、市役所に展不する。
伝達式は各校で行った。
(坂本由美子)

賞を受け取った若浜小6年の
梶原和真君(前列右)と横瀬
優衣さん(同左) 酒田市・
若浜小

校長の宿題の答えから4

2月は、国語の問題を出しました。東日本大震災のこともあったので、高学年には地震に関する問題を出しました。プレートの沈み込みなど地震のメカニズムに加えて、避難に関する問題も出しました。若浜小学校では、自分の命は自分で守ると言うことを合言葉に避難訓練を年間10回も行っているのですが、テスト形式で改めて聞かれると全問正解の子は20%弱と難しかったようです。ご家族の皆さんはどう答えますか？

次の文を読んで、正しいと思うものに○、まちがっていると思うものに×をつけましょう。

- ① エレベーターにのっている時に地震が起きたら、すべてのボタンをおし、（ ）
止まったところですぐおりる。
- ② たて物の中にいる時に地震が起きたら、戸をあけてすぐに外に出る。 （ ）
- ③ 外にいるときに地震が起きたら、建物からはなれて姿勢を低くし、頭を（ ）
バッグなどで守る。
- ④ 避難する時は、必要なものをなるべくたくさん持って逃げる。 （ ）

難しかったのは①のエレベーターの問題でした。学校では、校舎内の避難しか想定していなので無理からぬことかもしれません。今のエレベーターは遠隔管理システムが導入されているので、もしエレベーターに乗っているときに地震が来たら、機械の方で対応するとは思いますが、知っておいて損はないと思います。また、②は建物の耐震性や頭を隠す場所の有無でケースバイケースなのかもしれませんが、机の下などにかくれて頭を守って揺れが収まってから逃げるとするのが基本形です。避難訓練ではいつもそうしているのですが、8割くらいの子が○をつけたのはちょっと意外でした。

(問題の答え ① ○ ② × ③ ○ ④ ×)

サケの赤ちゃんふるさとへ



2月28日(木)に西荒瀬小学校の鮭の稚魚と一緒に日向川に40匹を放流してきました。若浜小の鮭は西荒瀬小の鮭と比べるとスリムかつ銀色でぴかぴかしていました。西荒瀬地区の方から聞いたところ、体の色は、保護色で環境に左右されるということでした。西荒瀬小学校の鮭は、川底の色に近い生けすで飼育されていたため、茶色がかっていました。また、若浜小学校の鮭が鑑賞向きの魚体だったのは、エサがグッピーのエサだったことも影響したかもしれません。4年後帰ってくることを期待しながら見送りました。